

## 2021年度 応用臨床疫学講義

	月日(曜日)	講義時間	場所	テーマ	担当教員	講義概要(シラバス登録用)
1	9月1日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	観察研究を支える応用臨床疫学	磯 博康 (公衆衛生学)	精度の高い観察研究を進めるため、日本人の健康問題の特徴を理解し、臨床疫学データの構築、解析、解釈、公表とリバーストランスレーションへの応用の原則を学ぶ。
2	9月8日(水)	午後 18:00～19:00	マルチメディアホール	特別講義①	馬殿 恵 (内分泌・代謝内科学兼 未来医療センター)	栄養疫学のエビデンスと臨床応用
3		午後 19:00～20:00	マルチメディアホール	特別講義②	平山 敦士 (大阪府健康医療部)	行政医師と臨床疫学～新型コロナウイルス感染症対応を通じての学び(仮)
4	9月15日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床研究の基礎としての疫学	北村 哲久 (環境医学)	疾病に罹患した後の患者集団の治療効果ならびに予後解析を行うための基礎知識として必須である。臨床疫学研究を遂行するにあたって知っておくべき基礎を学ぶ。
6	9月22日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	栄養の疫学研究－臨床から地域レベルのアプローチ Nutritional Epidemiology - From clinical to population approaches	Ehab Salah Eshak Farag (公衆衛生学)	代表的な生活習慣である栄養に関する疫学について、国内外からの研究成果を通して学ぶ
5	9月29日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	レセプトや公的データの利活用	村木 功 (公衆衛生学)	レセプトの利用や、公的データを用いた長期フォローアップの方法、手続きを学ぶ。
7	10月6日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床研究データの品質管理	山田 知美 (未来医療開発部)	データマネジメントの方法論やデータインテグリティの基本的な考え方を理解し、臨床研究データの品質管理の重要性を学ぶ。また、研究者がデータの品質管理を実践するために有用と思われる、未来医療開発部データセンターが提供するコンサルテーションやツールの紹介も行う。
8	10月13日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床疫学研究論文の書き方	北村 哲久 (環境医学)	NEJMなど250本以上の臨床研究論文を作成ならびに指導した経験を開き、臨床研究論文の文章を効率的に作成するためのノウハウを学ぶ。
9	10月20日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	観察研究下における時間依存性解析の検討	坂庭 嶺人(公衆衛生学)	観察研究における、時間依存性解析の適応について学ぶ
10	10月27日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	がん登録データの利活用	祖父江 友孝 (環境医学)	臨床研究における全国がん登録、院内がん登録、地域がん登録などの活用の仕方について学ぶ。
11	11月10日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	電子カルテからの臨床研究データの収集方法	武田 理宏(医療情報学)	電子カルテに蓄積されているデータの臨床研究での利用方法、多施設でデータを収集するための臨床研究基盤システムについて学ぶ
12	11月17日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	臨床疫学データベース構築のピットフォール	北村 哲久 (環境医学)	近年、様々な分野においてビックデータの時代である。ヒトを対象とした臨床研究を行う場合に患者集団データセットを構築することは重要である。臨床データベース構築の際のノウハウとそのピットフォールについて学ぶ
13	11月24日(水)	午後 18:00～20:00	マルチメディアホール	臨床疫学研究のための統計講義①	小向 翔 (医学統計学)	回帰分析の基本を学ぶ
14	12月1日(水)	午後 18:00～20:00	マルチメディアホール	臨床疫学研究のための統計講義②	服部 聡 (医学統計学)	傾向スコアによる交絡調整の基本を学ぶ
15	12月8日(水)	午後 18:00～20:00	マルチメディアホール	臨床疫学研究のための統計講義③	門田 麗 (医学統計学)	多重代入法など欠測データ解析の基本を学ぶ
16	12月15日(水)	午後 18:00～19:30	マルチメディアホール	特別講義③	北村 哲久 (環境医学)	時代の流れに乗って、機械学習や予後スコアに手を出してみた漢の戦い。